

2025 年 9 月 9 日



公式キャラクター
はまなか あい

プレスリリース



「福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会」設立5周年 「第10回記念情報交換会」の開催について

福島銀行（取締役社長 鈴木 ^{たけのり} 岳伯）は、福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会（以後、情報連絡会とします）」において、「第10回記念情報交換会」を開催したことをお知らせいたします。

情報連絡会は、福島県内の金融機関におけるサイバーセキュリティ管理態勢の高度化を目的に、県内金融機関および福島県銀行協会、福島県信用金庫協会、福島県信用組合協会、福島県警察本部の参加により2020年2月に設立し、その後、定期的に情報交換会を開催して参りました。

この度、情報連絡会が設立5周年を迎えたことから、第10回の節目となる記念情報交換会を開催し、これまでの活動を振り返るとともに、今後についてはサイバーセキュリティの分野において「情報共有」、「共同訓練」、「人材育成」を連携して取り組むことで、地域経済の健全性維持に貢献していくことを、参加者全員で確認しました。

当行は、これからも情報連絡会の取り組み等を通じて、サイバーセキュリティ態勢の高度化を図ることで、お客さまへの安心・安全なサービス提供と、信頼性の確保に一層努めて参ります。

1. 第10回記念情報交換会の概要

日 時	2025年9月8日（月） 15:00～17:00
会 場	東邦銀行本店 8階 大会議室
参 加 者	福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会の会員・関係者等 約50名
内 容	【活動実績・今後の取組み】 （１）これまでの活動実績について （２）今後の取組みについて（別紙をご参照願います） 【サイバーセキュリティに関する講演】 1. 第1部講演……講 師：警察庁 テーマ：サイバー空間をめぐる脅威の情勢と警察の取組 2. 第2部講演……講 師：一般社団法人 金融I S A C テーマ：金融I S A Cの協働活動について

2. 「福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会」の概要

名 称	福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会
設 立	2020年2月14日
目 的	サイバーセキュリティに関する、福島県内の金融機関の相互の連携および協力を推進し、県内金融機関におけるサイバーセキュリティ管理態勢高度化を図る。
会 員	【地方銀行】 東邦銀行、福島銀行、大東銀行 【信用金庫】 会津信用金庫、郡山信用金庫、白河信用金庫、須賀川信用金庫、 ひまわり信用金庫、あぶくま信用金庫、二本松信用金庫、福島信用金庫 【信用組合】 福島県商工信用組合、いわき信用組合、相双五城信用組合、会津商工信用組合 【労働金庫】 東北労働金庫福島県本部 【系統金融機関】 農林中央金庫福島支店、福島県信用漁業協同組合連合会
幹 事	【関連団体】 福島県銀行協会、福島県信用金庫協会、福島県信用組合協会
オブザーバー	福島県警察本部
事 務 局	東邦銀行 システム部

以 上

本件に関するお問い合わせ先
事務・システム部 システム課 曽根 TEL 024-525-3158

報道機関のお問合せ先
総合企画部 経営企画課 広報室 山内 TEL 024-525-2973

「新たな一歩に向けて」

Exchange of information

情報共有

- ・サイバーセキュリティー情報共有
会員金融機関で有用な
情報・知見を共有
- ・サイバーインシデント情報共有
会員金融機関で発生したサイバー
インシデント情報を必要に応じて共有
- ・情報交換会の定期開催
情報交換会を定期開催し
取組や課題を共有

Joint exercise

共同訓練

- ・共同訓練の検討

情報連絡会にて訓練を企画し、会員金融機関全体の
サイバー攻撃発生時の対応力強化を模索

Talent development

人材育成

- ・会員金融機関向け講演会開催

会員金融機関向けにサイバー関連の講演会等
を継続的に開催し、サイバーセキュリティー
人材の育成に努める

contribution

地域貢献

- ・活動の継続

地域金融機関が横断的に情報共有を
行い、サイバー攻撃に対抗する活動
を維持・継続することで、地域経済
の健全性の維持に努める

Community

次の5年に向けて、

サイバーセキュリティー情報連絡会は

活動を模索し続けます